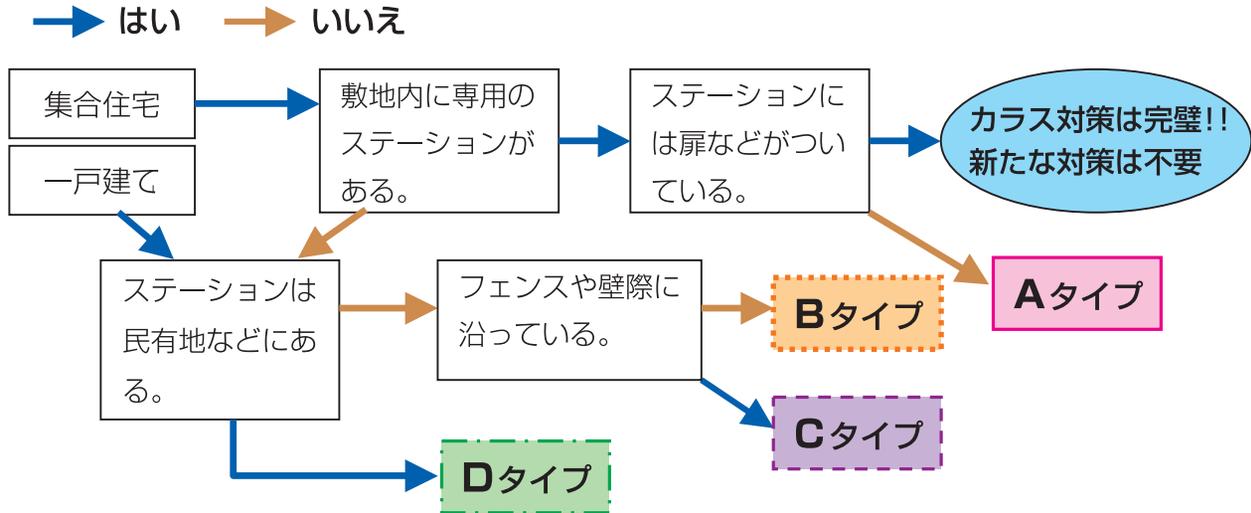




## ごみステーションの状態に応じた対策を

今のカラス防止ネットだけでは、うまくいかないという場合には、ごみステーションの立地や広さ・形状に応じて、様々なカラス対策を提案します。

あなたのごみステーションはどのタイプ？下記のフローチャートで見てみましょう。



**Aタイプ** 集合住宅などで、開放型の専用のごみステーションでは・・・

### ◆ポールを使ったネット押さえ

コの字型に囲った専用のステーションがあるときには、ポールや棒、竹ざおなどを使ってネットにすき間ができないようにたらせば、カラス被害を防ぐことができます。



### ◆固定式ごみ収納枠

合成樹脂性や金属製や木製など、さまざまな材質でサイズもいろいろあります。

ごみの量が収納枠に収まっていれば、ほぼ確実に被害を防ぐことができます。

収集作業の効率化や作業員の負担軽減のため、前面が開くものをお願いします。

固定式の工作物は、公道上や水路上に置くことはできません。



**Bタイプ** 路上を一時使用しているステーションでは安全の確保に配慮して・・・

### ◆おもり付ネット

今のカラス避けネットに、チェーンや竹ざお、ポールなどのおもりを施して、下の部分にすき間ができないようにします。一枚で覆いきれないときは、二枚をずらして覆うといいでしょう。



チェーンおもり付ネット



ポール付ネット

### ◆ネットと折りたたみ式畦板枠の合わせ技

畦板の枠を広げてその中にゴミを入れ、上からネットをかけます。カラスがネットの上部をつつきますが、ゴミを引っ張り出すことができず、あきらめて来なくなります。枠があるため、猫などが下からゴミを引っ張り出すこともできません。

収集後は、通行の妨げにならないよう、枠は折りたたんで片づけましょう。



畦板枠とネット

### ◆折りたたみ式ゴミ収納枠

合成樹脂性や金属製の折りたたみ式ゴミ収納枠です。底がなく、収集時には取り払うことができます。ゴミの量が収納枠に収まっていれば、ほぼ確実に被害を防ぐことができます。

収集後は、通行の妨げにならないよう、折りたたんで片づけましょう。



**Cタイプ** 壁やフェンス沿いのステーションでは・・・

### ◆吊り下げ式ネット

壁などにネットを吊り下げている例が見られますが、これではごみを覆いきれず、脇からごみのはみ出て、カラスなどに引っ張り出されることがあります。両脇に三角形のマチをつけることで、ごみを全て覆いきることができます。



マチ付ネット

**Dタイプ** 民有地などで、常時ごみステーションを設置できる場所では・・・

民有地などで常時、ごみステーションを設置できる場所では、固定式の工作物を置くことも可能です。ただし、ステーションの管理は、地域でお願いしていますので、工作物などを作られる場合には、地域の自治会長や保健衛生推進委員と十分に協議をしていただくようお願いいたします。歩行者の安全や、収集作業の効率性にご配慮ください。市の生活環境課のごみステーション担当（TEL 781-5371）へご相談ください。

### ◆固定式のごみ収納ボックス

合成樹脂性や金属製や木製など、さまざまな材質でサイズもいろいろあります。

ごみの量がボックスのサイズに収まっていれば、ほぼ確実に被害を防ぐことができます。

収集時に作業員が腰を痛めることがないように、前面が開くものをお願いします。

固定式の工作物は、公道上や水路上に置くことはできません。



前開きの固定式ごみ収納庫

### ◆折りたたみ式ごみ収納枠

合成樹脂性や金属製の折りたたみ式ごみ収納枠です。底がなく、収集時には取り払うこともできます。ごみの量が収納枠に収まっていれば、ほぼ確実に被害を防ぐことができます。



①の収納庫の開口している様子

こんなものも  
試してみましたが……

カプサイシン付ごみ袋



カラスの嫌がるからし成分（カプサイシン）が付いており、メッシュ状になっているのでカラスがついても破れません。但し、一枚30円程度で高価なのが難点です。